臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

中西飛行部隊に感狀

比島ビルマ航空撃滅戰に偉勳

【東京發】大東亞戰爭開始以來比島方面及びビルマ方面に作戰し抜群の偉功を樹てた中西飛行部隊に對し南方方面陸軍航空部隊最高指揮官はさきに感狀を授與してその武功を全軍に布告したが、これが武勳畏くも　天聽に達する光榮に浴した旨二十八日陸軍省から發表された、中西飛行部隊長は陸軍航空部隊として比島に翼を伸ばし米比軍の飛行基地を急襲し忽ち同方面の制空權を獲得、地上部隊の迅速な進攻に協力すると共に轉じて全ビルマに翼を輝やかせ昭和十七年十月下旬チンスキヤ飛行場攻撃以來絶えず英印軍及び重慶軍の航空部隊を撃破及び地上作戰に直接協力し特に本年五月下旬敵がビルマ奪回を呼號して來れる西南ビルマ反攻作戰をしてアラカンの惡夢たらしめた偉勳を輝く陸軍航空作戰の遂行に多大の戰果をなし、赫々の武勳を飾つたものである

陸軍省發表（七月二十八日十六時）大東亞戰爭開始以來比島及緬甸方面の航空作戰に偉功を奏せる中西飛行部隊に對し曩に南方方面陸軍航空部隊最高指揮官より感狀を授與せられしが、今般畏くも　上聞に達せられたり

感狀

中西飛行部隊

右は大東亞戰爭開始以來一年有半終始比島及緬甸方面に作戰し抜群の偉功を奏し特に昭和十七年十月下旬「チンスキヤ」飛行場攻撃以來緬支兩正面の航空撃滅戰及地上作戰直接協力並に西南緬地の防空等各般の任務に服して寧日なく而も部隊長以下將兵の志氣常に旺盛且指揮官の周到適切なる指揮と卓越せる勇敢なる戰鬪とに依り其の戰力を發揮して屢々偉大なる戰果を擧げ以つて當方の緬甸周邊地區航空作戰の遂行に多大の貢獻を齎せるのみならず緬甸作戰全局に寄與せる所甚大にして其の武功抜群なり

仍て茲に感狀を授與す

昭和十八年六月十日

南方方面陸軍航空部隊最高指揮官

中西貞介飛行部隊長略歴　兵庫縣伊丹市御願塚一六一出身、陸士卒、陸大卒、大正十一年陸士卒、昭和四年參謀本部員、五年軍事研究員として米國駐在、六年米國在勤帝國大使館附武官輔佐官、九年陸大兵學教官、十二年南米へ出張、十五年濱松陸軍飛行學校教官、その後飛行部隊長として現在に至る

撃墜破敵機六二〇

赫々たる中西飛行部隊

戰鬪經過

一、比島方面　中西飛行部隊は昭和十六年十二月八日臺灣南部の飛行基地より長驅北部ルソン島に進攻しバギオ、ツゲガラオ飛行場を急襲し多大の戰果を擧げた、其の後主力を以つて北部ルソン島の主要飛行場を急襲し同方面に於ける米軍航空勢力を撃滅し同方面の制空權を獲得、更にアパリ、ビガンの上陸作戰に際し北部ルソン島の敵飛行場を先遣部隊が占領するや、直ちに基地を推進し十二月二十二日本間兵團主力のリンガエン灣敵前上陸に密接に協力してその成功を助けた、爾後連日に亙り我が陸軍部隊の攻撃前進を阻む敵陣地を銃爆し本間兵團のマニラ進攻を迅速ならしめた、この間に於ける同部隊の戰果は次の通り

一、敵飛行機撃墜破百五十六機

一、戰車、自動車等各種車輛破壞三百八輛

一、船舶撃沈四十九隻

一、敵陣地軍事施設爆破無數

二、ビルマ方面　其の後同部隊はビルマ作戰に協力する爲先づ敵航空勢力を以つて十七年一月下旬長驅ミンガラドン及びレグ飛行場を數次に亙り攻撃して敵航空勢力を壓倒し、又飯田兵團のラングーン攻略作戰に直接協力した、ラングーン攻略成るや同部隊は直ちに南部ビルマの飛行場に基地を推進し十七年三月二十一、二十二兩日に亙り友軍と協同してビルマにおける敵空軍最後の據點であつたマグウエー飛行場を急襲しこれを一擧に殲滅してビルマ全域の制空權を獲得した、昨年四月中旬飯田兵團が北部ビルマ進攻作戰を開始するや同部隊は特に地上部隊に直接協力し連日不眠不休の戰鬪を反復し至短一個の [illegible] を以つて五月初旬迅速なる北部ビルマの平定作戰に偉大なる貢獻を成した、その後も或は西南支那の [illegible] に、或は地上部隊の掃蕩戰に直接協力したる外ビルマ内の飛行場及び要地の防空に任じた、此の間における同部隊の戰果は次の通り

一、飛行機撃墜破四十八機

一、同撃破百十四機

一、戰車、裝甲車、自動車、鐵道車輛その他各種車輛破壞三千二百四十五輛

一、火砲破壞二十二門

一、船舶撃沈破四十四隻

一、敵陣地軍事施設爆破無數

三、ビルマ周邊地航空作戰　十七年九月頃より東部インド及び西南支那方面における敵空軍は日を逐つて活發となりその蠢動やうやく顯著となつたが、同部隊は十月二十五日敵の數十機が印支航空路上の要衝チンスキヤ飛行場に集結せるを以てこれを急襲、敵に [illegible] 更に二十六日同地を再度攻撃、敵に致命的打撃を與へ敵空軍を壓服せしめた、爾後本年一月末に至る間はビルマの要地防空 [illegible] 雲南飛行場に進攻し多大の戰果を收め敵の野望を挫折したのみならず遠く翼をカルカッタの彼方にまで伸ばし [illegible] 更にアキヤブ方面の敵反攻部隊の進撃に對し連續攻撃を加へ我が地上部隊の作戰を容易ならしめた

四、アキヤブ作戰　アキヤブ方面に對する我が軍の作戰開始されるや中西飛行部隊は地上部隊の作戰進捗に吻合する如く或ひはドパサリ、モンドウ、コックスバザーなどの敵飛行場を攻撃して敵航空兵力の活躍を封じ、或はモンドウ、ブチドン地區の敵を爆撃し [illegible] ナーフ河上の敵船舶を撃破攻撃してその補給路を遮斷し或は直接我が第一線地上部隊に協力を加へ我が第一線の突破、追撃を迅速ならしめる等常に活躍を示した、又地上戰に協力、敵チツタゴン或は其他飛行場に集中せる敵航空部隊に對し神速果敢なる攻撃を行ひ赫々たる戰果を獲得した、本期間同部隊の擧げたる戰果は次の通り

一、飛行機撃墜破一五七機、一、同撃破一四五機、一、戰車、自動車等各種車輛破壞五四輛、一、船舶撃沈 [illegible]、一、敵陣地軍事施設爆破多數

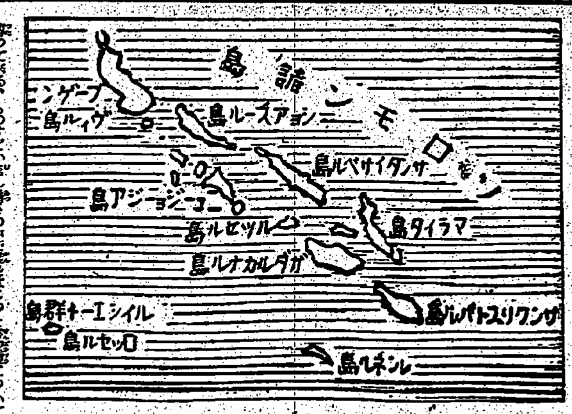
中西飛行部隊の戰鬪以來本年五月末までの總合戰果は敵飛行機撃墜破二四〇機、撃破 [illegible] 合せて六二〇機の多きに達し、更に火砲破壞二二門、船舶撃沈一四二隻、機關車、自動車その他各種車輛破壞四七〇七に及び、その他陣地軍事施設の撃破等數へきれず、然もこの赫々たる大戰果のかげには我が方も自爆未歸還十二機及び [illegible] の尊い犠牲が拂はれてゐる

我が潜艦肉薄攻撃

敵巡洋艦を撃沈

サンクリストバル島南方海域

【東京發至急報】大本營發表（七月二十八日十五時三十分）帝國潜水艦は七月二十日サンクリストバル島南方海域に於いてサンフランシスコ型巡洋艦一隻及び驅逐艦三隻より成る敵部隊と遭遇、驅逐艦の警戒網を突破、右巡洋艦に肉薄攻撃し之を撃沈せり



海底に我が潜艦の凱歌

【東京發】荒涼たる太平洋の北はアリューシャンより南は濠洲、東は遠く米濠沿岸までが帝國潜水艦の作戰範圍である、地中海を交通路の如き艦艇とすれば茫洋たる太平洋の大海原は何んと云ふべきであらうか、ここに獲物を狙ふ帝國潜水艦の勞苦は言語に絶する、しかも「科學の目」たるラジオロケーターの發達と航空機の哨戒能力とは潜水艦の夜間浮上すら困難としてゐる、敵の反攻開始以來ニュージョージア島を距點とするソロモン海域に敵は必死となつて補給に狂奔してゐる、この敵海に我が潜水艦〇〇は敵地深く潜入、文字通り晝夜のない潜航行を續けて七月二十日の午後既に長時間の潜航に艦内の空氣は混濁し「空氣淨化用意」「炭酸瓦斯吸收始め」甲高い號令が時々傳聲管を傳つて來る、ものすごい蒸し暑さの中で艦長はじつと潜望鏡についてゐる、突如けたたましい聽音機が艦内各區に響き渡つた、敵艦の推進機音に配置が定められた、艦長は敵サンフランシスコ型巡洋艦一隻が驅逐艦三隻の直衛下に航行中なるを發見したのだ、我は有位なる位置を先占してゐる、好機到來艦内は勇躍たち直ちに驅逐艦の警戒網突破、雷撃戰を決意し、艦は潜航進入を開始した、水中聽音機は刻々敵部隊の推進音の近づくのを傳へてゐる、「魚雷戰用意」は既にかかつてゐた、艦長は潜望鏡に鋭い眼差しを向け驅逐艦をうしろに絶好の位置である、「發射用意」艦長の號令は艦内に響き渡つた、發射の命令は下つた數本の魚雷は艦首を蹴つて躍り出た、一秒、二秒張り切れさうな緊張の内に命中音を待つおそろしく長い時間である、やがて命中音がにぶく艦内に傳はつて來た、大爆音が連續して傳つて來るではないか、サンフランシスコ型の巡洋艦、總噸數九千九百五十噸、速力三十三ノット、備砲二十糎九門の敵巨艦はかくて海底深く沈沒して終つたのだ、慌てふためく驅逐艦がしきりに爆雷投下を試みてゐるが海底に我が潜水艦の凱歌はかく擧げられたのであつた

光榮は亡き部下の功

破格の拜謁、吉岡中佐謹話

【東京發】光榮に浴した吉岡中佐は次の如く謹話した

さしたる功績もなき私に破格の拜謁を仰せつけられ洵に恐懼感激の外ありません、この光榮を戰死した多數の部下達に見てもらふ事が出來なかつたのが殘念でなりません、この上は益々職責完遂に邁進し、戰死の英靈の兩分の一にも報い奉らん覺悟であります、佛印、南方の「ドンムワン」「ランパンラヘン」等の飛行基地にラングーン攻撃の命令を待つてゐた私の部隊「昭飛行部隊」は十六年十二月待望の命令下るやそれつとばかり行動を開始し、ラングーン上空に敵機と兵火を交へてから四ヶ月、遂に昭和十七年三月二十日ラングーン飛行場に基地を移したが既に蠢動する支那空軍やアキヤブを中心とする米英聯合空軍の撃滅に向ひ六月ビルマ平定まで私の部隊だけで約百十機を屠つた、私の損害したのは二機に過ぎないが部下達は卓越な練成と戰法で常に數倍する敵を相手にして來たのである、米英空軍は支那空軍に較べて卑怯で狡猾なところがあるが、機銃彈の威力に怖み切つてゐる、其證據には少し損害を受けるとすぐ落下傘で降下して仕舞ふ、自爆等と云ふのは日本獨特のお家藝で敵は一發ガンと喰うと逃げ出しなどそつちの除けで自分の身の安全ばかり考へてゐる、然し敵の機械の性能はかなり見るべきものがあるが、こちらで新しい優秀な性能の機械を作つて見せつけてやつたら敵はずして參つて仕舞ふ、彼等の戰法や技術は拙劣で或ひは日本の [illegible] の大和魂が徹底されて大空に臨る攻勢を握る際になれば敵の勢力は完全に撲滅出來ると思ふ（寫眞は吉岡中佐）

織田作市少佐謹話

【東京發】わが部隊作戰の成功が一に御稜威の然らしむる所であることは言ふまでもありませんが部下將兵一同の献身的努力に依る所甚だ多大で私は僅かの役を勤めたに過ぎません、今日一生一代の光榮に浴し感激感謝に堪へない次第であります、唯遺憾千萬なことは部下の中から戰死者を出し今日この光榮を頒ち得ないものもありますが昨日午前靖國の社頭に拜き今日の光榮を具さに奉告致しました

地下の英靈もさぞ歡んで呉れてゐると思へば遺憾なきを得ませんでした、唯この上は一意戰勝に邁進し英靈の兩分の一にも報い奉りたいと覺悟であります、私の部隊は一昨年十二月二十日から作戰を開始し昨年二月二十二日に終了致しましたがその間セランゴール、モリブ北方地區、ポート、スエッテンハム、パトパハトに對し敵前上陸等作戰行動に協力し最後にジョホール水道渡河作戰を行つたのですがその中に戰鬪のもつとも激しかつたのは言ふまでもなくジョホール水道渡河作戰でした、對岸から撃ち出す敵の彈丸は文字通り雨霰、多數の死傷者を出しましたが一同の必死の奮鬪に依り遂に任務を完了致しました、最後につけ加へたいことは第一線部隊〇〇部隊長の統率と部隊長が常に自ら先頭に立たれ [illegible] 部隊の先頭の用に戰歿させられて居ります

桂林爆撃の荒鷲

敢鬪の最中を訪ふ

【〇〇基地二十八日發同盟】今日も我が荒鷲の翼が燦然と照りつける、灼熱の大空には [illegible] 千切つた雲片を白雲が浮んでゐる、猛烈な大氣を打ち破つて突如轟々たる爆音が耳を劈く、一機、二機と矢の早く戰雲の彼方に浮び上つて行く、最近支那米空軍は再び蠢動を開始し、これに對し我が大陸の荒鷲は去る二十三日以來その猛攻撃を加へて敵の前進基地を急襲、徹底的にこれを叩きのめしてゐる、記者は二十七日〇〇基地を訪れ去る二十四日桂林を急襲、敵機二十二機を撃墜せる〇〇隊の勇士と膝を交へて懇談し、我が荒鷲の戰爭が如何に敵空に交へ米英機に勇敢な鬪ひを展開してゐるかを目の辺りに見る事を得た、以下、戰鬪基地に逸る〇〇基地の風景を逐次國民に紹介しよう

「どうも皆さんが來ん時には、見合が出來んわい」と飛行帽を固く握つた〇中尉がにつこりと微笑む、ビール箱を椅子に寛ぐ戰鬪勇士はアルミの食器に噛りつきながら愛機から目を離さない、突然戰鬪機がけたたましく鳴り響いた、すはと立ち上つた勇士は「敵機來襲」の知らせに基地に駆け出した、操縦席にどつかと坐つた勇士の顔は鬪志滿々殺氣さへ帶びてゐる、傍らにゐる記者を見つめて「今日は特種だぞ」と話しかける顔の綽々たる餘裕、之で [illegible]

〇〇機は見る〳〵中に雲間に姿を消した、唯大空を轟ける爆音の轟音のみが響いてゐた、それから約三十分も經つたであらうか、東の空に大きく [illegible] 翼を振りつゝ愛機を見た、勇士は「敵機逃げ失せやがつた」と殘念さうに眩く、どの顔を見ても誰しも二十數歳の若武者揃ひ「今度來やがつたら叩き潰す」と語り合ふ勇士の瞳には限りない頼もしさが溢れてゐる、油のにじんだ飛行服、そして傍らに靜かに [illegible]「このところ一ヶ月位新聞を見ませんよ」と語る勇士達に持參のガリ版刷りのニュースを見せると「おい、俺達の桂林爆撃が載つとるぞ」と大聲に讀み上げる、どつと耳を欹てる荒鷲の記者はこの光景を見つめて何か知らぐつと胸に込み上げるものを感じた、この勇士達の胸中にはただ敵を撃ち落とす決意のみがある

駐日獨逸大使

重光外相訪問

【東京發】スターマー駐日獨大使は二十八日午後五時三十分外相官邸に重光外相を訪問二十分間に亙り時局問題に關し懇談を遂げた、イタリア政變以來スターマー大使の外相訪問は二回目であり [illegible]

外米依存を脱却

國内自給體制を強化

農相訓示　拓務經濟部長會議

【東京發】山崎農相は二十八日の全國經濟部長會議に於て大要次の如く訓示した

一、過般來食糧增產應急對策は當面の食糧需給狀況に鑑み增產の實を擧げ得るものについては何時にても手を盡させる意圖を以て樹立したのであつて、これが實施については時機を失せぬやう各地方に連絡した所謂係各方面の協力を得、その熱心なる指導と一般農村民の奮起とにより不耕作の解消は部落農業團體等の共同作付により五千町歩の豫定面積は

達成　する見込みである、又勞務の配合調整も種々の手配も滯りなく了し各種類地の作付は [illegible]

一、來年度の食糧需給に備へるため七萬五千町歩に及び開作田開作による作付増加を [illegible] 目下鋭意確立要綱中であるが [illegible]

耕地　の改良及び不耕作地の解消の如きはその中心をなすべきものと認められる、耕地の改良は本年の既定計畫において既に相當規模にこれを目ろみつつあるが更に比較的簡易にして急速に成果を擧げ得るものについて計畫を擴大しこの種あらゆる手段を講じて急速にこれを遂行し以て增産の實を擧げねばならぬ、又不耕作地の解消は今回の應急對策にもつき特に考慮を加へ [illegible]

地方　に分散擁布せらるべき重要工業の所要勞力充足に充てても食糧增產のための勞力確保との調整について萬遺憾なきを期せられたい

一、肥料については政府は所謂五箇年計畫と同樣の取扱ひをなす方針を明かにし、極力これが供給確保に努力してゐるが漸く [illegible] 一層の實績を加へられ本年度事の刈取等の施設には特に努力を傾けられたい

一、農業技術の改善を圖るには之が指導の徹底を期する要があり官民の技術陣を強化し指導一層その活動を促進することについては中央地方共に攻究善處せねばならぬ、特に技術者をして指導實踐に專念せしむるやう留意されたい

一、今後更に食糧の飛躍的增產を期するには一般國民の勞力を一層有效に活用せねばならぬ、殊に文部當局とても國民學校兒童及び學生生徒の勤勞動員の强化については食糧增產上十分考慮あらしめるやう配慮ありたい、[illegible] しこれが增產のための勞力は [illegible]

[illegible] 結めとしてこれが指導につき努力なる推進を期せられたい

主要食糧を增產

有事の不安一掃

內相訓示

【東京發】二十八日午後の全國經濟部長會議における安藤內相の訓示要旨左の如し

申すまでもなく戰局は愈々決戰の段階に突入しその前途は眞に容易ならぬものがある、この時に當り戰時國民生活の安定確保と戰力の急速なる增强を圖ることは戰爭完遂のための不可缺の要件である、即ち政府は今回主要食糧の [illegible] と企業整備に依る [illegible] につき諸般の準備をすゝめ速かにこれを實施に移さんとしてゐる次第である、殊に [illegible] 今日まで大なる不安もなく推移してきたことは誠に同慶に堪へざるところである、然しながら戰局の前途を思ひ更に内に確乎不動の決戰體制を確立するの必要を痛感すると共に速やかに從來の外米依存の惡習慣を脱却して國内における主要食糧の自給自足體制を確立することの要請が喫緊の事態に迫られて來た、即ち政府は今回主要食糧の緊急增產對策を決定しその具體的措置を講じて來たのであるが、これが現實に即した非常增產對策を確立せられて以つて有事に際し人心の不安を [illegible] 限度に防止し得るやう周到なる手配を講ぜられることを要望する、殊に今般官制改正せられた地方行政協議會について一言申述べることとする、本協議會の運營については先般の地方長官會議においても十分打合せをしたところであるので各位に於かれても本協議會の趣旨を十分に諒得せられ、各位の主宰する業務の遂行の上にもその趣旨を活用して以つて協議會の機能を遺憾なく發揮するやう格段の御努力を望む

泰國の答禮使節

外相首班に訪日に決定

【バンコク二十八日發同盟】さきに東條首相のタイ國訪問、マライ・シャン州のタイ國編入などによりタイ國民は擧げて我が國に對する信頼を深め決戰段階の大東亞戰爭下に日本と共に生きる決意を以て對米英戰爭へと邁進してゐるがこのタイ國民の日本に對する感謝信頼の情を傳へ、さきの青木大東亞相の訪タイに答禮のためタイ國政府は外相ヴイチツト・ワタカーン氏を首班とする答禮使節を日本に送る事になり、この旨日本大使館より二十八日左の如く發表された

在タイ帝國大使館發表（二十八日午後三時）ヴイチツト外務大臣は今般青木大東亞大臣のタイ國訪問に對する答禮の目的を以て日本を訪問する事に決定せり、隨員は七、八名の見込みにして案内のため石井公使館參事官同行の豫定なり、なほ現在豫定されてゐる隨員の顔觸れは次の通り

外務省政務局長　サンヤ・ニラカムヘン
同經濟局長　オン・ピニット・アクソン
外相秘書官長　クアツト・スチヤリタクン
外務省儀典局長　ピクテツプ・マラカン
外務省課長　レック・クンテムサワプ
同　ウイタン・ワタナブリダ

伊の戰爭方針態度

日高大使の通信で判明

【東京發】イタリア政變の第一報は二十五日午後十時五十五分（日本時間二十六日午前五時五十五分）ローマ放送局より發表されたが、ローマ、東京間の通信は一時杜絶しそのため二十八日に至り始めて日高駐伊大使より外務省に第一報が到達した、日高大使の公電に依ればイタリア外務省は廿五日午後十時半各國大公使に對しムッソリーニ首相の辭職を通告した、しかしたイタリアの三國同盟の戰爭遂行に關する方針は今次政變に依つても何等變化せざる旨は既に二十七日グアリリア新外相より日高大使に對して特にこれを通達してゐる [illegible] 日高大使の公電に依つて更に政變の前後ローマにおいては日伊兩國間に極めて緊密なる連絡のあつたことが判明するに至つた

三國共同戰爭强化

駐日伊大使館で聲明

【東京發】駐日イタリア大使館では同國の政變に關し二十八日午後左の如き聲明を發表、イタリアの三國同盟戰爭完遂の努力は今回の政變に依る國内結合の結果強化されるものであることを指摘した

イタリア内閣の更迭はイタリアの國際政策並に日獨伊三國に依つて遂行されつつある戰爭目的を變更するものではなく既にバドリオ元帥の聲明にも明らかな如く戰爭は今後も繼續されるものである、目下イタリアが經驗しつつある狀態は伊國が歐洲大陸の中心より離れてゐるといふ地理的位置に依るもので當然日獨兩國とは異つた國内事情に直面せざるを得ない、イタリア最近の政變は一にこの理由に基くもので新内閣の目的は更に一層國内の總力を結集せんとするものにほかならない、イタリアが現在陸海空の三面から敵の攻撃をうけつつあり、しかも伊國の一部が既に米英軍の侵入をうけてゐるのに比して日獨兩國がいづれも遠く本土から離れた地點において敵と戰つてゐるといふ事實を玩味すればイタリアの特殊的な立場は自から明かとなるであらう、英米側は非戰鬪員を恐怖に陥れんとして無法にも非武裝都市を爆撃し、しかもこれが口實として彼等は伊國民と戰うに非ずファシズムと戰つてゐるのだと稱してゐるが、斯る言明がなんら正當なものでないことは明かである、イタリアの政變の結果として敵は伊國民に對する爆撃戰爭を繼續する可能性を喪失し伊國民の分裂を期待する理由を見出し得なくなつた、なほ伊獨兩國の關係がムッソリーニ、ヒトラー兩氏の個人的友誼に基礎をおくものであるとの觀測は全く根據なきものである、イタリアがファシスト打倒の理由を以つて西歐文化の中心を破壞し非武裝都市並に非戰鬪員に對する爆撃を繼續するならば敵は正しく世界史の裁判の前にこそ立たされることとならう、今回の政變に依つてイタリア軍の戰意は些かも損ぜられるものではなく又ドイツとの緊密な協力も阻害されるべきものではない、今後却つて強化されるであらうことは既にシチリア戰線における奮戰の事實に依つても證明されてゐるところであらう

生存の爲、伊國は戰ふ

獨紙一笑、敵の神經戰術

【ベルリン二十七日發同盟】ム首相の辭任に關しデー・ビー・ビー（ドイツ政治通信）は二十七日次の通り報道してゐる

ム首相が辭職し、後任にバドリオ元帥が就任したのは極めて重要な政治的事件であり、獨伊兩國の關係にとつても重要な意義のあることは言ふまでもない、獨伊兩國は夫々革命を經驗し世界觀においても政治體制においても互ひに相共通し、且つヒトラー總統とム首相との親密な個人的友誼を基礎の上に永年に亙り緊密な關係を樹立した、今回イタリア國内の政變に依り以上獨伊關係の基礎的要因が如何なる程度までその效力を維持するかは今後の推移に俟つ外はない、しかしながら從來の [illegible] とは歐洲の自由のための戰において獨伊兩國民が運命を共同にしてゐる事實である、米英の金權主義、ソ聯のボルシェヴィズムとは [illegible]

又國王が [illegible] のために戰つてゐるのではなく實に伊國民の生存のために戰つてゐるのである [illegible]

最後勝利へ敢鬪

アランデル伊領事談

ム首相は辭任したが、バドリオ元帥は直ちに後繼内閣を組閣し、日本、獨逸と共に飽くまで戰爭遂行への決意を表明しつつあるが、在臺北イタリー名譽領事アランデル・デル・レー氏を訪へばここには何等の動揺もないが「ム首相の辭職は昨夜のニュースで聞いた、そのときの自分の氣持を率直に云へば衝動を受けたけれども別段驚きはしなかつた、[illegible] ム首相は信じて頼れる人であるといふことで伊太利國民が擧げてその氣持で彼を支持してゐるといふことだ、彼が首相の地位を退いてもファシスタ黨員であることに變りはなく、ファシスタ黨は英米打倒に全力を傾注する決意に燃えてゐるのだ、伊國民は一致團結してバドリオの戰力増強と戰爭遂行に協力をするものと信じてゐる、彼の二十餘年の歴史を見てもどこまでも友邦と手を携へてゆく信の人であることは間違ひなく日本、獨逸と共に最後の勝利へ邁進するものと信ずる、[illegible] 新外相グアリリア氏については外交官としての [illegible] と語り、新首相バドリオ將軍についてはまだ一回も會つたこともなく十分には知らないがエチオピア戰爭の司令官として勇名を馳せ、ファシスト黨に對しても [illegible] である」と語つた

食糧增產を協議

經濟部長會議終る

【東京發】全國經濟部長會議は二十七日を以て終了したが經濟部長會議第二日は二十八日午前八時より內務省第一會議室に開催、午前中は [illegible] 午後一時より會場を内相官邸に移し内務省側の諸會同に入り諸般の要求につき會議遂行を重ね同六時終了する運びである、斯くてそれ〲二日間に亙つて [illegible] 經濟部長會議は決戰下の食糧增產に對應する政府の施策方針を陳明、その趣旨を更に徹底せしめたが特に二十七日行はれた東條首相の訓示 [illegible]

印度政治犯の

逮捕一萬七百

【イスタンブール廿七日發同盟】ニューデリー來電＝印度政府内務長官レジナルド・マックスウエルは二十七日中央立法會議の席上次の通り言明した

六月一日現在逮捕されてゐるインドの政治犯は一萬七百十七名に達し、大半は會議派である

我が守備隊の勇猛

ムンダに反攻の敵恐る

【ブエノスアイレス二十七日發同盟】メルボルン來電＝米軍は二十五日海軍部隊による攻撃ののち陸戰部隊をもつてニュージョージア島のムンダに對し總攻撃を開始したが、西南太平洋反攻軍司令部では二十七日作戰前途の容易ならざることを示唆し次の如く言明した

米國陸海軍部隊は二十五日ニュージョージア島ムンダの日本守備隊に對し總攻撃を開始した、然し現在までの戰鬪經過から見て日本守備隊は最後の一兵まで戰う決意を有してゐる模樣だ

赤軍の企圖を撃碎

【ベルリン二十七日發同盟】獨軍最高統帥部二十七日の發表

一、東部戰線に於ては二十六日ソ聯軍主力の攻撃はオリヨール地區に集中されたが、ドイツ軍は有力なる空軍部隊協力の下にオリヨール南方、東方並に北方からドイツ軍陣地を突破しようとする赤軍の企圖を撃碎、多數の戰車を撃破した

一、クリムスカヤ西北並にクイビシエフ西方に於ても赤軍は戰車並に砲兵の強力な援護の下に再び攻撃を開始したがドイツ軍は [illegible] 退却せしめた、ラドガ湖南方地區に於ては赤軍は新たに強力な兵力を投入し有力な [illegible]

一、反樞軸空軍は二十六日以降ハノーヴァー、ハンブルグその他ドイツ西北部の沿岸地帶に來襲し特にハノーヴァー市に於ては多數の死傷者を出した、ドイツ軍戰鬪機隊並に高射砲部隊は來襲した反樞軸空軍の中四發爆撃機三十機を撃墜した

【ベルリン二十七日發同盟】D・N・B通信は二十七日東部戰線の [illegible]

伊新内閣親任式

【ローマ二十七日發同盟】バドリオ元帥を首班とする新内閣は二十七日親任式を擧行した、[illegible] 了後、國王エマヌエーレ三世は [illegible]

野菜の公平配給に規則改正

【東京發】都市の野菜不足に鑑み附近産地からの野菜の出荷を確保し [illegible] 農商省ではこれが規則の改正を行ひ、來る三十一日公布一週間の猶豫期間を置き九月一日から實施する、改正の要點は [illegible] 地方長官指定の [illegible]

けふの官報　▲府令・廳令 [illegible] ▲告示 [illegible]

眞心に寫眞を添へて慰問文

さくら印畫紙

東京・小西六寫眞工業株式會社・日本橋

社説

伊太利政變の意義と影響

國内思想戰體制を強化せよ

一

去る二十五日突如行はれた伊太利の政變は、一世の巨星ムッソリーニ氏の退陣、老元帥バドリオ將軍の登場によつて、その劇的色彩を濃厚にしたが、時偶々シチリアの戰局を繞つてイタリアの動向が注目されてゐただけに、關係諸國へ與へた影響も亦極めて大なるものがあり、例によつて米英側は得意のデマ放送及び一方的なる希望的觀測を下してとかく[illegible]に多忙を極めた[illegible]であるが、その後今次政變が全くイタリアの國内問題に起因するものであつて、日、獨、伊三國の同盟關係にはその鞏固度に毫末も變化なきことが明かとなるに從つて、失望の色掩ひ難きものあり、チャーチルが駐英ソ大使を召致してしきりに懇談を重ねつつあるのも蓋しそれが善後策[illegible]であらうと考へられる。

二

とは言へ、吾等はそれをもつて今次政變の意義を不當に輕視するものではない。ファシスト黨の組織者として、且つイタリアの最高指導者として、あれ程までに國民から尊敬せられ、信頼されてゐたムッソリーニ氏が、何故、突如として政局の表面からその姿を消さねばならなかつたか。既にそれだけでも大きな問題なのである。然しながら、[illegible]一過、バドリオ元帥を首班とする新軍事内閣は成立した。新内閣の性格については、イタリア側の新聞論評にみても、純軍事内閣的性格を有つものであることはいふまでもないが、ファシスト黨との關係についても、ファシスト大評議會は依然として存續せられ、内政部門における重要役割を負ふことになつてゐるので所謂軍事獨裁内閣といふよりは、むしろ軍官黨綜合の擧國一致内閣と觀るべきであつて、この意味において今次政變は伊國民の戰意を沮喪せしむるものでなくさらに戰力を増強し、不敗の國内決戰體制を確立するの動因ともなつたと言ひ得るであらう。即ち、雨降つて地固まつたのである。吾等は盟邦イタリアのために將又バドリオ新内閣の首途に當つて、その多幸なる前途を祝福すると共にイタリア國民が敵の如何なる謀略、デマ放送にも迷ふことなく、究極の勝利が三國にあることを確信し、世界新秩序の戰ひにさらに一層の奮鬪を願つて已まないものである。

三

今次政變にもみられるが如く、敵の攻勢は單に實力をもつてのみならず外交宣傳謀略等の所謂思想戰においても[illegible]ことを識らねばならぬ。[illegible]インスト・アウス・ドイチエラント紙の指摘する如く、究極において勝敗を決するものは單なる言辭でなく、武力であることは疑ひの餘地ないとしても、みづからの思想戰體制が確立してゐない國においては[illegible]現出することは[illegible]しくないのである。[illegible]以である。

本島貯蓄の實績

八千九百十三萬圓

第一四半期

一層の努力を要望

財務局發表

本年度第一四半期の貯蓄成績に付ては財務局に於て鋭意集計中であつたが此の程左の如く判明した

	增加額	對前年同月增加額（單位千圓）
四月	三一、七一三	八、八六八
五月	二四、八六五	一、九二六
六月	三二、五五七	三、八六一
第一四半期計	八九、一三五	一四、六五五

右に付當局では次の如く要望して居る

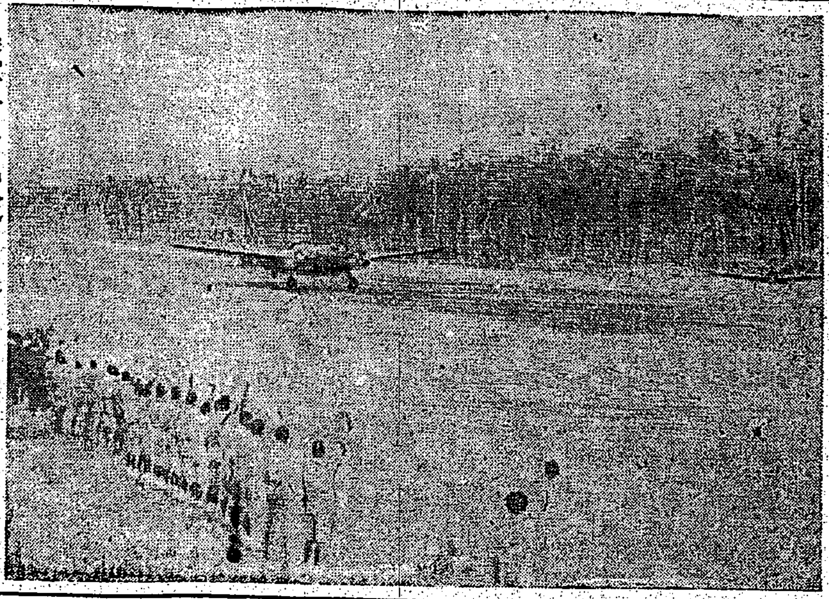
本年度第一四半期の實績は右の如く八千九百十三萬圓で目標額の約二割強に當つてゐる、本年度目標額と從來の各四半期[illegible]率より見れば第一四半期に於ては一億圓突破してこそ本年度第一四半期の成果を攻略したと云ふ事が出來るのである、從つて本島民は今一息の努力を要するのである

先般高橋大將を本島に招聘し各地の講演會に於て時局認識に一段の拍車を掛けたのであるが帝國臣民は海に陸に將又空に千古未曾有の一大決戰を展開して居るのであるが之に對し[illegible]は豐富なる物資力を頼んで我に執拗なる反撃を加へんとして居る[illegible]のみで以て[illegible]するの困難なるは周知の所である[illegible]

[illegible]

麥類配給組合 第一回總會

[illegible]は二十七日午後四時から臺北[illegible]ホテルに[illegible]



戰友に見送られて出撃する海鷲

南太平洋○○基地にて

（海軍省許可濟第一〇一號）

マライに製鐵業

東亞概觀

上海租界 六月移管と第二次敵産移管

帝國政府は本年一月九日、日華間に締結せられたる租界還附および治外法權撤廢に關する協定に基づき上海共同租界を中國に返還することとし、[illegible]が進められてゐたが、三十日南京において谷大使、褚外交部長の間に上海共同租界返還實施に關する取極および[illegible]に署名調印を了し、愈々八月一日を期して實施されることになつた、これによつて上海の佛租界以外の全租界は國府に返還されるわけである、さらに近く佛租界の行政權返還が行はれれば上海の行政權は特別市のもとに一元化され、外國勢力の壓迫に[illegible]せんとする傾向のあつた民族資本も國民政府の力強い政治のもとに[illegible]し、國民政府と上海財界人は租界の返附によつて一層緊密に結びつけられることとならう、かくて國府の戰時經濟政策の遂行と民族資本の動員は上海財界人の積極的協力によつて大いに促進されるであらう

帝國政府は去る二月八日米英の在支敵産のうち北中支關係の千餘件を國府に移管したが今度漢口、廣東方面の敵産四百六十一件を國府に移管することに決し二十九日谷駐華大使より國府外交部宛正式に文書をもつて移管の旨通告した、國府では右移管の敵産を[illegible]活用し、大東亞戰爭へ積極的に協力するの決意を表明してゐるが、このやうに日本の道義的對支政策が着々實行に移されてゐることは注目に値する

儲備銀行の中央銀行態勢確立

中央儲備銀行は中央銀行として金融統制力を強化すると共に支那側一般銀行をして國府の金融政策に一層協力せしめる目的をもつて、六月一日以降上海銀行業聯合準備委員會が保有する同業預金を儲備銀行に集中すると共に準備委員會の附屬機關たる票據交換所における手形交換の決濟尻決濟を儲備銀行に[illegible]することとした、之により儲備銀行は手形決濟の[illegible]を引受けることになり又手形割引によつて資金の流通せしめることが出來ることとなつたが、これは事變前蔣介石が企圖して遂に實現し得なかつた點で、この結果は資金並びに物資の[illegible]を防ぎ、かくて[illegible]資金の融通を圓滑化し、戰時下の金融界を一手に掌握できることになつたのである

日滿經濟懇談會

[illegible]四回日滿經濟懇談會は二十四日より三日間新京において、日滿官民参集して開催された[illegible]

滿蒙華各地間に信用設定

中國聯合準備銀行は滿洲中央銀行に對し九千萬圓の借款を供與することになり二十一日調印を了し、また蒙疆より滿洲中央銀行に對し[illegible]六百萬圓を限度とする信用供與契約締結の調印を了した、なほ華北華中間、蒙疆華北間にも信用設定準備が目下進められてゐる、これは最近大陸各地間の物價差の[illegible]より從來のバーター制による交易協定のみにては計畫物資の十分なる導入を期し得ないので、バーター制による交易計畫と共に交易價格の調整、資金計畫等資金面の調整取極めを同時に行ひ各地相互間にクレヂットの設定をなし物資の圓滑なる交流を期してゐるのである

南方産業五ケ年計畫

今度[illegible]で發表した「南方産業五ケ年計畫方針」によれば第一に[illegible]するものとして南方[illegible]ライに賦存する[illegible]を利用して現地製鐵事業の確立を圖り、[illegible]能力の擴充を始めとしてボーキサイトを原料とするアルミナ製造並にアルミニウムの製造、[illegible]その他日用品雜貨製造工業等を擧げてゐる、この五ケ年計畫において特に注目されるのは製鐵業の確立について要求した點である、もともとその資源賦與條件、[illegible]關係から特に南方に要求される新計畫であらうが、アルミニウム工業のごとき近代的工業とともに製鐵業も思ひ切つて南方に許容したことは滿洲に對する重化工業等の擴充要求とともに大東亞全域に對するわが國の政策的[illegible]を敢て世界に向つて[illegible]したものといふべく、今次のやうに[illegible]ひつつ且つ太りゆくわが國防經濟の[illegible]として[illegible]されなければならない

ジヤワ糖業公團と重要物資等管理令

ジヤワも以上述べた方針に基き[illegible]を確立するため、まづその[illegible]を本年中に完了する方針である、すなはち新設工業の擴充についてはある程度の[illegible]も止むを得ないとしても[illegible]なるべく自力建設を建前としてオランダ支配時代に[illegible]かつた[illegible]の他化學工業など[illegible]の建設に對して[illegible]方針である

これに從いて[illegible]では六月二十八日重要物資等管理令を公布即日實施した、[illegible]重要物資の確保のため五月二十七日[illegible]公團の設立が要望され、目下設立準備が進められてゐるのでその活動に[illegible]を與へ管理さるべき物品と施設とを規定したものである

「共榮[illegible]」を[illegible]ジヤワ[illegible]のため[illegible]を設立することとなり五日附布告をもつて發表した[illegible]

比島の獨立

六月十六日の臨時議會において東條首相は「比島の獨立を年内に許與する」旨の歴史的聲明を發したが、これにより比島千八百萬民衆が過去約三百年來念願してゐた獨立が今年六ケ月以内に[illegible]することとなつた、ここに獨立準備としての自主經濟の具體策と最近の實情についてみるとまづ[illegible]については食糧の問題があり、從來輸入してゐた食糧加工品が約[illegible]に上るのでこれら物品を今後島内で如何に賄つてゆくかが問題となつてゐる、これが對策として輕工業の發展を急速にはかる必要があるが日本側からの援助と企業家[illegible]を通じて[illegible]進捗してゐる、また砂糖、麻、椰子、コプラ等輸出向けの生産物は[illegible]に向けられることになつたため[illegible]に整理再編の要あり、また自給經濟確立のため急速なる產業の[illegible]を迫られてゐる、これがためには[illegible]と强力な統制をもつて[illegible]必要があり、その第一着手として五月二十日比島最初の[illegible]の發布をみたのである、これにより比島もいよいよ本格的な統制經濟の段階に入り所期の目的に向つて邁進することとなつたわけである、金融[illegible]については[illegible]

泰國、非常時金融統制勅令公布

タイ國政府は十五日附官報をもつて非常時金融統制勅令を公布即日實施した、これはタイ國中央銀行を除くタイ國内の全金融機關に對し[illegible]金額の一定率を準備金としての半額を中央銀行に預金せしむるをもつて[illegible]としてゐる、また國内の各金融機關をしてその準備金の五十%を中央銀行に預け入れしめ、これにより金融機關の[illegible]を企圖してゐるさらに準備金の中央銀行への預け入れは[illegible]であり、タイ國經濟に一時期を劃するものとして頗る注目されてゐる

集團制を實施せる

華北棉業統制の新段階

[illegible]よりの要請に基き、華北棉花[illegible]日本の期待はより切實となりつつあるが、中國[illegible]わが對支政策の指向に基き、華北棉業界も[illegible]新協力態勢へ[illegible]が要請されるに至つた、この[illegible]に應へて起つたのが今回の華北棉花統制機構を主體とするその一連の統制新機構である

[illegible]華北棉業界の[illegible]を統合して華北紡織工業會[illegible]下に現存の棉花改進會[illegible]設立しその上に[illegible]をとることとなり[illegible]ことによつて華北棉業の基地とするとともに、一方において[illegible]品（他の繊維製品も含む）の生産の合理化、配給の適正化をはかつて[illegible]なからしめやうとするものである

しかも[illegible]による華北棉花統制機構の統制會は日華人をもつてこれを組織することとなつてをり、これは[illegible]された日華同盟の根本精神を具現せしめるものであり[illegible]を通じての華北棉業の大に[illegible]せんとする日華協力體制の確立としてその成果は特に注目さるべきである

華北においては從來とても棉業團體の[illegible]は多數存在し、それぞれの分野において活動を[illegible]してきたのである、すなはち棉花の生産改善部門における華北棉產改進會、[illegible]としての[illegible]、紡織部門における[illegible]等がそれであり、さらに各地區には地區棉業[illegible]があり、[illegible]、北支棉花協會および北支棉花[illegible]、[illegible]の棉花商社等があり、[illegible]においても[illegible]等があつたが、また[illegible]これを一手に統轄する華北棉業統制[illegible]があるといつた具合で、並びに[illegible]ずである

繊維統制總會の機構決定

[illegible]の結果[illegible]あつたことは事實である、ことに[illegible]日華相互の立場からこれに[illegible]してゐたので解消を要するものであつた

今回の新機構においてはこれらの[illegible]を統制總會の傘下に[illegible]し、改めて左の五團體を[illegible]することとなつた

- 一、華北棉產改進會
- 一、華北紡織工業會
- 一、北支繊維公司
- 一、華北繊維協會
- 一、華北合作[illegible]

右のうち華北合作[illegible]は本統制總會の[illegible]下部組織とはいへないけれどもその[illegible]については本統制總會の[illegible]ずである

傘下團體の組織、事業

次に統制總會傘下の[illegible]を[illegible]に紹介してみよう

△華北棉產改進會　資本金[illegible]の中國法人[illegible]を會長として現在の華北棉產改進會[illegible]の任務は[illegible]

△華北紡織工業會　中國法人として現在の華北紡織工業會を改組擴充し、華北における紡織工業（[illegible]）の生產業者ならびに[illegible]とともにこれを強力に統制し、さらに[illegible]の配給と相俟つて[illegible]の生產配給ならびにその[illegible]を[illegible]

△北支繊維公司　中國公司法に基く資本金一億圓[illegible]の中國特殊法人とし、北支棉花[illegible]、華北棉花[illegible]の打棉工業[illegible]

△華北繊維協會　中國法人、現存の華北繊維[illegible]を[illegible]の日華合辦の組合に組織する、その機構は[illegible]部、工務部、[illegible]部に分れ[illegible]

棉業集團制による收買

[illegible]

△第一棉業團

地區＝彰德、保安、磁縣

紡績＝[illegible]

棉花商＝[illegible]

團長＝[illegible]

△第二棉業團

地區＝順德、天津、[illegible]

紡績＝東洋紡系、[illegible]

棉花商＝[illegible]

團長＝[illegible]

△第三棉業團

地區＝邯鄲、北京、[illegible]

紡績＝大日本紡系、[illegible]

棉花商＝日本棉花、三興洋行、[illegible]

團長＝[illegible]

△第四棉業團

地區＝石門、唐山、濟南

紡績＝上海紡系、[illegible]

棉花商＝東洋棉花、[illegible]

團長＝[illegible]

農業試驗五年計畫

農業試驗所の決戰施策

[illegible]農業試驗所に於ては、本年四月[illegible]八十七部に依り各研究部長が[illegible]を[illegible]し、其の結果として同研究所に於て行政部門と試驗研究部門との連絡を圓滑化することとなつたので、同所では食糧增産並其の他戰時下に於ける農業に對する試驗研究に[illegible]し其の五ヶ年計畫を立案し、之を[illegible]

農事試驗五年計畫

一、試驗研究の轉換に即應せる優良新品種の選拔育成
1 南方[illegible]の品種を蒐集して其の形態的特徵を調査し生理學的及び遺傳學的研究を爲すと共に其の肥料吸收性、耐病性等をも研究し[illegible]
2 小麥の品種改良を行ひ新品種を育成し其の耕種法並に品種の研究を行ふ
3 [illegible]

二、共榮圏經濟の確立に伴ふ試驗研究對象の轉換に要する事業計畫

三、自給自足經濟確立の必要なる品種の育成等の事業計畫

四、南方共榮圏建設基地たるの任務遂行に要する事業計畫

五、其の他緊急實施を要する事業計畫

臺北商工會議所 企畫部

[illegible]會は二十七日午後二時より同所會議室に於て[illegible]

井坂孝氏臺灣關係の重役全部辭任

[illegible]

本島遠洋漁業施策

「南日本漁業」萬全を期す

[illegible]

蓖麻油を獻納

【東京電】[illegible]

勤勞管理研究會

專賣局の勞務對策

專賣局では[illegible]

中小商工業再編成協力會

設立準備會開催

[illegible]

内外地の食糧事情に對處

米穀移出管理豫算編成

[illegible]

市況（廿八日）

兜町前場況

【東京電】[illegible]

大阪短期前場

寄　引　高　安

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京國債貨物前場

[illegible]

東京國債後場

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

日本一完備せる手紙大寶典

別册附錄付

特價 二圓七十錢

組合せ新案辭典式絕好無比の名著

劍潭の杜深く鎭まる

神なる父に對面

動報青年隊

第二訓練所新設

大甲溪開發工事に從事

殉國海運戰士 公葬期日決定

今日の映畫

劍潭の杜深く鎭まる 神なる父に對面

草山では錬成も行ふ

けふ遺兒の日

戰歿に父を捧げた全島の遺兒が劍潭の社頭で"神なる父"と晴れて再會する、「全島遺兒の日」はけふぞ訪れた、軍人援護會臺灣本部主催の遺兒靖國神社參拜は二十九日午前十一時半[illegible]したたる同神社境内に全島から選ばれた可憐な男女遺兒計八十名參集の上[illegible]英靈永へに鎭る社頭でいまは亡き父と感激的對面をする事となつてゐる、參拜行事を終へると[illegible]軍司令官を始め關係各方面の訓示を受け、それより草山林間道場に[illegible]き、八月七日迄錬成會が開かれるが「遺兒の日」の行事日程は左記の通りである

△九時臺北驛集合△九時半發△九時三十九分圓山[illegible]△十時[illegible]參拜、高司儀[illegible]△十一時[illegible]△正午[illegible]△午後一時半[illegible]△午後二時[illegible]△それより草山へ

[illegible]

高鳴る胸を抑へて

勳兒ら島都に到着

けふ晴れの「遺兒の日」——戰歿に父を捧げた軍國の遺兒たちが今は宿願に、またここ劍潭の杜深く臺灣護國神社に神鎭まるお父さんと晴れて相見える二十九日は遂に來たのだ、全島から選ばれた遺兒男四十五名、女三十五名、計八十名はこの日の來るのを如何に待ちわびてゐたであらう、夢にまで描いた神なる父との社頭再會に小さき胸をときめかせつつ二十八日夕刻迄に地元を除く各州廳遺兒部隊は各州廳軍人援護會係員に引率されて夫々島都へ集合、援護會本部役職員に出迎へられて臺中、新竹兩州は小林旅館、臺南州は壽旅館に、また高雄州、臺東廳は鈴木旅館に夫々投宿した、遺兒たちの中にはかつて旅路はるけく遠く九段の靖國神社に參拜に行つたものが多かつたので各旅館共非常な賑ひ夕食は[illegible]樂しく久し振りの再會に話題は[illegible]の如く、々と湧き出て盡きようともしない、一しよに東京に行つた時はまだ國民學校の兒童であつたが今は立派な中學生、女學生となつてゐるのだ、お互ひに"かはりましたね"と挨拶を交すのも微笑ましく"お父さん、僕はこんなに元氣です""お父さまあたしもこんなに大きくなりました……"と神なる父にこんなに大きくなつたと報告出來るのを誇らしげに語る遺兒たちであつた、そして明春三月靖國神社へ參拜に行かれる同じ遺兒の友を弟妹の如くいたはるのも流石に軍國の子だ、しかし大事な參拜を前にして外出もせずに[illegible]

父に負けない御奉公

着北の遺兒ら健氣に語る

「護國の父」へ對面する喜びを胸にしつかと抱いて軍國の遺兒臺中部隊八名は[illegible]

臺東 部隊二名は[illegible]

[illegible]

靖國 神社に參拜しました[illegible]

[illegible]

石塚參謀長 臺南州市訪問

[illegible]

宜蘭臨時市會

[illegible]

一、昭和十八年度[illegible]の件

一、昭和十八年度[illegible]

一、財産[illegible]の件

戰死 [illegible]

雄々しい罹災民に滿足

齋藤長官 水害狀況視察終へ歸北

大安溪流域の水害狀況を視察する齋藤總務長官は二十七日[illegible]

途中 [illegible]

「[illegible]元氣で[illegible]」「日本人だ[illegible]」

無心 [illegible]

[illegible]

危險冒し罹災民救助

美談の主 談合巡査、西村訓導

[illegible]

立派 [illegible]

避難 [illegible]

中洲 [illegible]

夜間 [illegible]

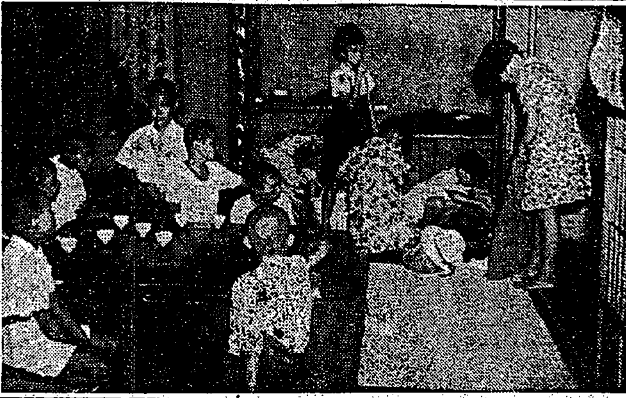
燈臺戰士を巡回慰問

遞信部で近く慰問使派遣

[illegible]

花蓮港海洋訓練隊 第四期生銓衡試驗

[illegible]



動報青年隊

臺中第二訓練所新設

大甲溪開發工事に從事

[illegible]

健全演藝脚本・募集映畫 入選作品決る

[illegible]

航空保安施設擴充

交通局 先づ航空試驗所强化

[illegible]

輸送 [illegible]

建設 [illegible]

登錄寫眞作品の懸賞募集

[illegible]

我が海鷲に撃墜された敵米四發重爆機の殘骸

[illegible]

島內に試驗場設置

海軍諸學校志願者に福音

[illegible]

學ぶ婦人達を激勵

廣谷市長國語報國所視察

[illegible]

本土一周學鷲部隊

福岡へ 第二日目航程に上る

[illegible]

けふ都城へ [illegible]

學徒南進研究會員 三移民村事情調査

[illegible]

殉國海運戰士 公葬期日決定

[illegible]

青年厚生の夕べ

[illegible]

男性神經衰弱

[illegible]

無代進呈

かすが野莊
電話三七四〇番

株式名義書換

臺灣肥料株式會社

第四期 決算公告

[illegible]

臺灣勸業無盡株式會社

第四回決算公告

[illegible]

三芝物產株式會社

第五期決算公告

[illegible]

蘭陽[illegible]株式會社

第四十三期決算公告

[illegible]

臺灣貯蓄銀行

東寶國際館

25日ヨリ29日まで
日本ニュース

今日の映畫

大世界　台劇　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　太平館　第三世界　中央劇場　基隆世界　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座

[illegible]

臺北州合同興行會社

三行案內

石堂　外務　內勤　女事務　女子　理髮　看護　看護　看護婦　求看　女工　タイピスト　タイピスト　女子　支那　小使　遠藤　生徒　家政　讓受　電話　住宅　犬　新型　X　レコード　ピアノ　轉宅　引越　京染

[illegible]

父 梶村玉造儀

[illegible]

梶村哲也
梶村登茂枝
稻田俊造
中治稔郞
中尾文男
楢木伊三郞
平岡本造
國直行
葛山忠義

三男茂男儀

[illegible]

父 神代文治

會葬御禮　米田宏德

會葬御禮　宮永マサ子

會葬御禮　尾縣芳盛

小波洋裁生徒募集

開講 昭和十八年八月五日

申込所 小波洋裁

機械技術員一般工員募集

一、機械技術員
二、一般工員

臺灣ゴム株式會社

粉末調味料に優る
調味の元出現（液體）

主原料 魚介類液

發賣元 丸万產業合資會社

君國に捧ぐ愛兒四人

歡喜に沸きかへる大岡一家

見よ・この軍國の家

【臺中】子供四人共、出征の際に送り出し得た喜びと感激に浸つて大活躍する軍國の父がある——大甲郡沙鹿街沙鹿字[illegible]五ノ三沙鹿信用組合長大岡秀明（[illegible]）氏がその人である、昨年五月四男[illegible]陸軍上等兵大岡[illegible]君の出征を手始めに、次男[illegible]二等兵は本年〇月に、[illegible]

[illegible]

燦・大東亞の礎石

佐藤君南支に奮戰

戰功語る中隊長の手紙

【[illegible]】[illegible]

たが、御奉公が餘りに短かつたのを残念に思つてゐます、この上は殘された子供を立派に育てて主人の遺業を繼承する様にして行き度いと思つてゐます云々（寫眞は故佐藤由雄君）

銃後の奉公に勉む

陸軍軍屬馮君の父語る

[illegible]

高雄州遺兒錬成會 屏東市郡參加者

【屏東】高雄州銃後奉公會主催の第一回高雄州遺兒錬成會は來る八月十七日より五日間屏東郡四重溪に於て開催されるが屏東市及屏東郡からの參加者は次の通りである

屏東市・大鵬國民學校[illegible]

屏東郡 島本[illegible]さん

官吏錬成會屏東市、郡參加者

【屏東】[illegible]

祭粢料傳達式

【[illegible]】[illegible]

祭粢料並御下賜品傳達式

【臺中電話】[illegible]

△御下賜品

陸軍[illegible]　木村[illegible]

陸軍伍長　田中[illegible]

陸軍上等兵　高橋[illegible]

沼尻教育課長遺族弔問

【新竹】[illegible]

今ぞ起つ決戰學徒

老大四十六萬坪を耕す

【臺南】[illegible]

屏東 野球場も應召

増産に一役四甲歩

【屏東】[illegible]

工場員の蛔蟲保持者一掃

【新竹】[illegible]

奉公隊指導者に

甘藷栽培方法を授く

【臺南】[illegible]

新化郡の健民講演會

【新化】[illegible]

北斗漬物工業組合創立

【北斗】[illegible]

決戰貯蓄座談會

羅東郡支所主催で開催

【羅東】[illegible]

宜蘭で飾窓を利用

海事思想普及寫眞展

【宜蘭】[illegible]

送りませう慰問袋

嘉義で調製代金一萬圓

【嘉義】[illegible]

北斗藝能奉公隊和公演

【北斗】[illegible]

衣生活の合理化へ

嘉義で決戰衣生活講演會

【嘉義電話】[illegible]

米供出と錬成に重點

皇奉臺南州支部で街庄常會を指導

【臺南電話】[illegible]

岡本總長北門郡を訪問

指導者層を激勵

【臺南】[illegible]

高雄州産業組合長會議

諮問事項等熱心に協議

【高雄】[illegible]

隣組常會指導を

臺南州支部强力に推進

【臺南】[illegible]

臺中市參事會

【臺中】[illegible]

遺兒の日參加者

岡村君外八名決る　臺中州

【臺中】[illegible]

臺南市に保健所

市民の保健衞生に萬全

【臺南電話】[illegible]

臺中州で木炭生産督勵

【臺中電話】[illegible]

竹南街消防詰所上棟式

【新竹】[illegible]

理蕃行政に一大福音

パイワン族が『蕃租』を廢止

【高雄電話】[illegible]

產駒檢査新竹州下日程

【新竹】[illegible]

昨年の十二倍

好成績羅東郡の愛國蓖麻種子

【羅東】[illegible]

空の防人の勞苦に感謝

小國民が又寄金

【北斗】[illegible]

臺中師範豫科生徒海に鍛ふ

【新竹】[illegible]

學徒の滑空訓練

屏東班嚴肅に開講式

【高雄電話】[illegible]

新竹州下で赤十字の夕

社員募集に拍車

[illegible]

羅東郡食糧增産强調週間

【羅東】[illegible]

ラヂオ

[illegible]

貯蓄講演會

【彰化】[illegible]

赤誠の獻金品

軍司令部（七月二十七日）

國防獻金　[illegible]

新竹州

[illegible]

臺北衞生便り

[illegible]

訂正

[illegible]

海軍武官府

六月十一日以降扱分（一）

國防獻金　[illegible]

獻品　[illegible]

アッツ島玉碎將兵の英靈に香華料

[illegible]

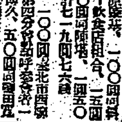
恤兵金

[illegible]

椰子（18）

海野十三作　村上松次郎繪

身替り（三）



[illegible]

文生の衞生寶典　女だけの話　漢方散薬　婦人美寶散

心臓強化に　救心

脈病ろくまく　全國有田ドラッグ　中風藥　胃腸劑　治淋劑　驅毒劑

初老期男子　活力增進　ホルトン

綜合、男性ホルモン劑

育兒はこれで！　小兒良藥　救急に　治病に　保健に　樋屋奇應丸

胃腸に　食物の消化吸収をよくし胸やけ胃痛を防ぎ、食慾を進めて、毎日氣持よい便通をつけます……　大阪市　今津化學研究所　リキシン

らい病　ヒドノコール

ダンダンは風の妙薬

健康増進に　ネオトン

らい病

(第二版)　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)　昭和十八年七月廿九日　(木曜日)

夕刊

臺灣日日新報

七月二十八日

海軍特別志願兵制度

陛下の股肱たる光榮

長谷川總督諭告を發す

待望の海軍特別志願兵令及び海軍特別志願兵令施行規則がいよいよけふ二十八日附官報をもつて公布されたので總督府では長谷川總督が諭告を發し本制度の趣旨を闡明すると共に島民が益々本制度の趣旨を體して益々皇民錬成に邁進し皇民奉公の實を擧げ一視同仁の聖恩の萬分の一にも報い奉るやう要望すると共に齋藤總務長官も談話を發表、本制度の意義と島民の覺悟を強調した

諭告

聖澤既に七年皇化洽く宇内に光被せんとするとき我等皇國臣民として身を兵籍に列し萬古不易の國體を擁護し皇運を扶翼し奉る榮譽之に過ぐるものなし

顧るに本島皇化に浴し茲に半世紀歷代總督一視同仁の聖旨を奉じて一視同仁の化育を布き民政の伸展と民福の增進とを圖り夙夜怠らず島民克く其の至誠を致して皇國民たるの本義に徹し內臺一如の實を擧ぐ其の聖旨完遂に挺身せんとする努力亦著し

此の秋を以て曩に陸軍特別志願兵制度實施せられ島民齊しく聖代の光澤を感じ其の感激未だ新なるに今亦海軍特別志願兵制度施行の恩典に浴す聖慮宏遠洵に感激に堪へず

惟ふに海洋發展は實に皇國古來の傳統的使命たり新に帝國海軍の一員たるべき榮譽と責務とを荷へる島民たる者宜しく思を此に致さざるべからず

今や皇國の隆替繫つて國民の雙肩に在り本島に負荷せられたる使命愈々重きを加ふ本制度の實施亦其の[illegible]なりと謂ふべし島民克く本制度實施の精神を體して皇國民たるの錬成に勵み出でては陛下の股肱となり入りては忠良の民たるべく有司亦克く其の運行を誤らず國民皆兵の國是を遂げて國家の要請に應へ以て相倶に皇恩の萬一に酬い奉らんことを期せよ

昭和十八年七月廿八日

臺灣總督海軍大將　長谷川清

益々皇民錬成に精進

齋藤總務長官談話

[illegible]百五十萬島民に強く呼びかけた本日待望の海軍特別志願兵令が公布せられました、昨年二月の改正陸軍特別志願兵令によつて帝國陸軍軍人たるの途が與へられましたる本島民に、重ねて海軍特別志願兵令により海軍軍人たるの門も亦開かれるに至つたのであります。本島民が帝國軍人の一員となり直接國家防衛の大任を負荷するの光榮に浴しましたことは偏へに一視同仁の御聖旨に基くものでありまして[illegible]

島民の榮譽　[illegible]

その海軍は國防上の必要より[illegible]

歷史と武勳　に輝く帝國海軍に對する本島民の[illegible]

反擊は執拗　[illegible]

醜の御楯たらんとする[illegible]

七月一日より志願者の受付を開始いたしたのでありますが、[illegible]

海軍特別志願兵令

第一章　總則

第一條　戶籍法の適用を受けざる帝國臣民たる男子にして海軍の兵役に服することを志願する者は[illegible]

第二章　服役

第六條　特別志願兵の現役は三年とし現役兵として採用せられたる者之に服す[illegible]

第三章　徵募

[illegible]

第四章　召集

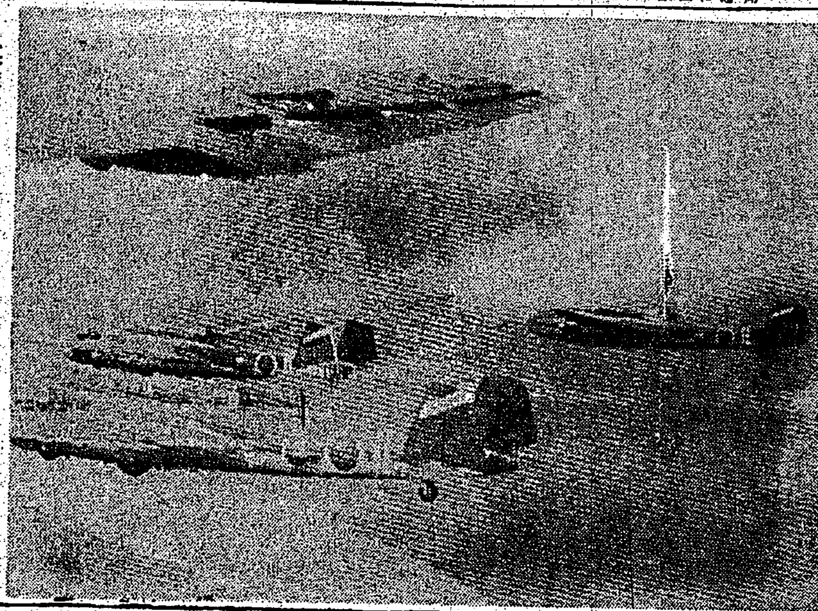
[illegible]

第五章　雜則

[illegible]

附則

本令は昭和十八年八月一日より之を施行す



海鷲精銳の爆擊行　南太平洋上にて寺尾海軍報道班員撮影【海軍省許可済　第一〇一號】

臺灣總督府海軍兵志願者訓練所官制

[illegible]

附則

本令は昭和十八年八月一日より之を施行す

武勳の坂口中將等

拜謁仰せつけらる

感状輝く　吉岡織田兩武官に御殊遇

【東京電話】[illegible]

吉岡洋中佐　[illegible]

織田作市少佐　[illegible]

鬱然・米（アメリカ）への敵愾心

カリバピ運動の展開

國民精神の作興如何にある　[illegible]

強い比島を　[illegible]

第一段階は　[illegible]

第二段階は　[illegible]

第三段階は　[illegible]

日本武士に　[illegible]

實質も亦軍事政府

行動的な伊國新內閣

【ローマ二十七日發同盟】イル・メサジエロ紙は二十七日の紙上に於て「新政府の性格」と題し次の如く述べてゐる[illegible]

戰爭は繼續

政變の意義、ローマ放送

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

伊國の政策は不變

革命に非ず、伊の內閣更迭

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

新首相に忠誠

誓ふ羅馬市民

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

國土防衛に團結

伊國の秩序完全に回復

【ベルリン二十七日發同盟】ローマからのD・N・B電報はイタリア國內の現情につき二十七日次の如く報じてゐる[illegible]

シチリア島攻防戰

愈よ決定的段階に突入

【ストックホルム二十七日發同盟】[illegible]

伊國、戰爭の一途

シュミット博士の見解

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

ム前首相に

騎士の特權

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

ファシスト黨の去就未定

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

トルコ外相と伊新外相會談

【イスタンブール二十七日發同盟】[illegible]

伊上院議長辭任

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

西國連日重要閣議

【マドリード二十七日發同盟】[illegible]

凄愴苛烈の度を加ふ

オリヨール地區の激戰

【ストックホルム二十七日發同盟】[illegible]

擊沈三萬二千噸

獨機、英護送船團攻擊

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

獨機敵重巡に直擊彈

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

ラ・ヴァレッタ

港を獨機强襲

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

伊軍戰況公報

【ベルリン二十七日發同盟】[illegible]

企業整備の

質疑應答

【東京電話】[illegible]

米機トンキン盲爆

【ハノイ二十七日發同盟】[illegible]

對校競技大いに獎勵

文部省特別の考慮拂ふ

【東京電話】[illegible]

小笠原體育局長談

[illegible]

海中に爆彈、遁走

香港に來襲の敵機

【香港二十七日發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

官報號外

[illegible]

本島民榮譽の門開く
陸海軍志願制度確立
應へよ有難き御聖旨に

待望の本島民海軍特別志願兵令がいよいよけふ二十八日附官報をもつて公布された、昨年一月本島に陸軍特別志願兵制度が實施され本島民に對し帝國陸軍軍人たるの途が開かれたが今度の海軍特別志願兵令により本島民に對しても海軍軍人たるの門も開かれ、ここに本島民は陸海軍國家防衛の大任を負荷するの光榮に浴したわけであり、これひとへに一視同仁の聖旨によるもので島民の感激これに過ぐるものはなく六百萬島民ひとしく感激措く能はざるところである、されば去る七月一日から同二十日まで勅令公布に先立つて募集が開始されるや三十一萬餘人といふ志願者を出し應募者の殆どが熱誠した血書を示した、この數字は赫々たる歷史と武勲に輝く帝國海軍軍人に對する本島民の憧憬が如何に熱烈であつたか、また眞に皇國民として陛下の御楯たらんとする熱誠と〝海行かば水漬く屍〟の決意に燃えさかつてゐるかをうかがふに十分である、今や米英撃滅の大東亞戰はいよいよ決戰の段階に入り本島出身の陸軍特別志願兵は敵の決死的反攻をソロモン水域を始め各所に邀撃して奮戰しつつあるが、聖戰の目的完遂には前途幾多の困難あるを深く覺悟せねばならぬとき本制度の實施を見たのは誠に意義深いものがあるのだ、我々六百五十萬島民はいよいよ本制度の聖旨を體して今後益々皇民錬成に精進し皇民奉公の實を擧げ本制度をして見事花を咲かせ實を結ばしめるやう一段の努力をいたさなければならない●

百萬の學徒出動
町に村に決戰學徒夏の陣

【東京電話】決戰體制下の學徒は町に、村に、野に、山に、汗の敢鬪を續けてゐるが、この學徒の燃える意氣に應へ文部省では、今夏學徒最初の計畫的な學徒勤勞報國隊の出動を行ふことになり[illegible]學徒報國隊の出動について詳細な計畫を樹て出動命令を發してゐたが、此の程其の大部分を完了した、之により出動する學徒報國隊員の延人員は百萬に及び大學、高專、[illegible]數は三百二校あり[illegible]出動すること になつた、工場、事業場、鑛山等は三百七十一件であり、その內東京都は百八十件、大阪三十六件、神奈川三十件、北海道十七件、その他百八件となつてゐる、尚中等學校報國隊の出動命令は地方長官より發せられることになつてをり、また其の全國の動員數は明かになつてゐないが、尨大な數字が豫想されその他此の出動命令によらざる學校單位で行つてゐる[illegible]報國隊、樺太、北海道、滿洲などの遠征報國隊も相當數あり、いまや學徒は全國を擧げて津々浦々に亙り「夏季勤勞期間」に突進してゐる、右に關し小笠原體育局長は二十七日左の如く談話を發表した

學徒の勤勞動員に關しては既に數年前から食糧增産作業や國防施設等に出動して國策遂行に非常なる成果を上げてきたのであるが特に今夏は[illegible]一層之に力を注ぐこととした、既に御承知の如く多數の學徒が各方面で着々目覺しい活躍を開始してゐるが、文部省に於いては[illegible]今夏季中の動員計畫が一應整つたので、今日之を發表した次第であつて學徒諸君は須く思ひを前線將兵の勞苦に馳せ[illegible]大いに作業場を錬成の道場として勤勞錬成一如の奮鬪をせられ度いと思ふ、若き學徒諸君の胸より[illegible]赤誠と諸君の額より流れる勤勞の汗とは必ずや米英撃滅の爲めの大なる力となるであらう、之に關聯して今夏開催の豫定であつた各種の體育訓練大會等を變更して全學徒が[illegible]勤勞動員に力を集中することとしたのだが、既に之等の大會に出場の豫定で修練を重ねて來た運動競技や武道の選士が見事に各種の勤勞作業場に馳せ參じて流石日頃修練の腕を揮つて活躍するので作業場の意氣[illegible]

學徒樺太派遣
勤勞部隊出發

【東京電話】學徒の遠征勤勞部隊たる樺太派遣部隊六百名は二十七日午前八時[illegible]東京上野驛に[illegible]出發した[illegible]

〝武士道〟で獨立獲得
八印度志士　ステートメント發表

【〇〇商同盟】われわれは死を賭して行くのだ、インド四億の獨立を目ざしてチャンドラ・ボース氏總裁の傘下に喜んで馳せ參ずるため在日インド人志士、インド獨立聯盟東京支部長デイ・ダブリユー・サダニ氏以下八名の一行は二十七日〇〇軍部隊に入つたが二度日本[illegible]に歸きつつそれぞれ日本の友人知己に惜別の辭を述べた[illegible]〇〇へ向つたがサダニ氏は日本を去るに臨り一行を代表して左の如きステートメントを發表した

われわれ八名のみならずインド人總べては日本朝野の絕大な援助に感謝してゐる、永い日本滯在中はつきり日本の心を摑み得た、われわれは日本武士道に恥ることは絕對にしない、永い間インド人はインド人のインド獨立のためにイギリスと抗爭して來た、しかし悲しい哉武器がなかつた、その武器が今こそ日本によつて與へられたのだ、最早われわれの道はデリーへの道路唯一つ、われわれ自身でわれわれの自由を取り戾るばかりだ、[illegible]

齋藤長官北上

【臺中電話】大甲郡下の[illegible]をつぶさに視察して旅館千代乃家に一夜を明かした齋藤總務長官は[illegible]視察するため二十八日午前九時五分臺中驛發列車にて北上した

廣谷臺北市長
勇士遺族弔問

廣谷臺北市長は佐々木文書課長、[illegible]二十八日午後二時から大東亞戰爭に赫々の武勲を殘して散華した[illegible]七勇士の遺族を弔問した

獻納機の命名式
八月十一日　島都公會堂で擧行

嘉義水利組合聯合會臺北州支部より陸軍へ獻納申出のあつた獻納機は此程完成を見たので、之が命名式は軍主催で來る八月十一日午後二時より臺北市公會堂に於て獻納者、軍官民[illegible]多數參列の下に盛大に擧行されることになつた

小さい手で螟虫驅除
自然觀察兼ね增産報國

【新竹】新竹州では[illegible]螟蟲の[illegible]

ビルマ獨立秘話 ⑦
日本の實力を紹介
功勞者テイモン博士

【ラングーン發同盟】日本の力がビルマ人の熱誠と結びここに初めて獨立が達成されることになつた今でこそ日本とビルマとは兄と弟のやうな強き絆に結ばれてゐるが「頼るべきは日本」としてビルマの心に日本の力がほんとうに沁み込んだのはそんなに遠いことではない、[illegible]

無論　[illegible]

解放　[illegible]

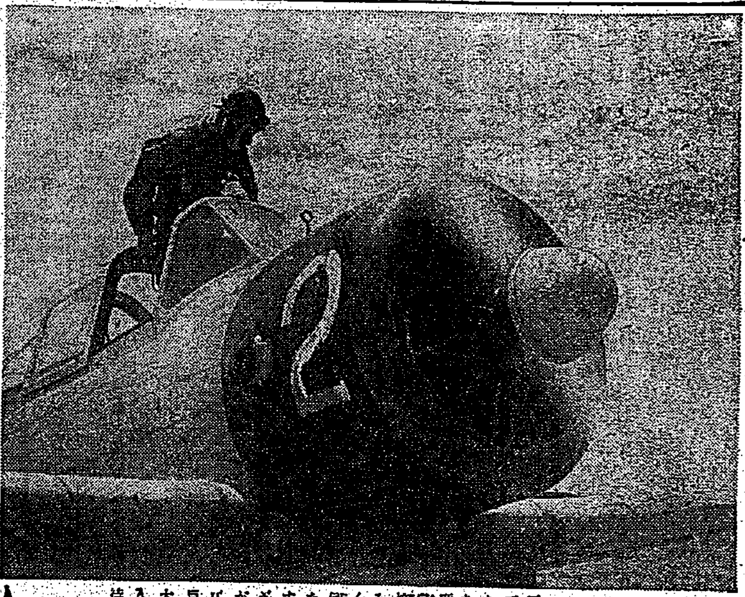
政府　[illegible]

會長　[illegible]

親日　[illegible]

交渉　[illegible]

政治　[illegible]（了）



學徒待つ兄鷲 ⑸
即刻親鷲の懷へ
米英の學生に負けるな

[illegible]

決戰增産を實踐し
心身の錬磨に勵め
皇奉八月常會申合事項

[illegible]

八月常會申合事項

一、決戰增産を實踐で示しませう

基隆市市會
原案を可決

[illegible]

臺北市奉壯團
月例幹部會

[illegible]

新竹市で華かに開催
敵機模型と防空展覽會

【新竹電話】新竹市における[illegible]

日航銃後奉公會から空の防人へ

[illegible]

乙種巡查に正しい國語

[illegible]

勤勞奉公團幹部錬成會

[illegible]

貯蓄移動展
三十日から

[illegible]

佐治專賣局長
廿七日夜南下

[illegible]

柴山府總務課長
卅日臺中へ

[illegible]

灼熱の太陽に挑め
八月の大詔奉戴日實踐事項

[illegible]

國土一周學鷲部隊
見事第一、第二航程翔破

[illegible]

禁令解かれる樂器類
產業戰士に優先配給

[illegible]

高等飛行公開

[illegible]

新竹州下海志最後の銓衡へ

[illegible]

羅東郡完納

[illegible]

明朝の番組

[illegible]

後三國志 (161)
（出師の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫

二度祁山に出づ（三）

[illegible]

こんな病氣の方へ
[illegible]
長壽園本部